

平成20年度 事業評価書

地 域 名	長野県南信州地域	選定年度	H19年度	事業規模	小規模
まちづくり協議会名	南信州・地球温暖化防止エコ推進協議会				
モデル事業名	南信州・地球温暖化防止エコ推進事業				

1. 事業の実施状況

委託事業	事業期間	H19年度	普及啓発事業として、ワークショップ型セミナーを開催。教材の他、参加を促す広報手段としてポスターを1000部作成、地域の新聞4紙に広告を掲載。
	事業終了後	H20年度	事業期間終了のため、事業は実施していない。
交付金事業	事業期間	H19年度	交付金事業として、温泉施設、農業施設、保育園、民間事業所等11箇所の暖房設備を自然エネルギー利用型に転換。また、公共施設、民間施設において空調効率改善機器、省エネ機器等を導入。さらに、地域住民の利用頻度の高いスーパーやショッピングモールに太陽光発電設備を設置。
	事業終了後	H20年度	事業期間終了のため、事業は実施していない。

2. 評価・分析

①事業の特色・モデル性	<p>温泉施設や農業施設、福祉施設などを対象に、重油・灯油焚きボイラからバイオマスボイラへの転換、温泉排湯の熱を利用したヒートポンプ設備、農業で排出される有機物を活用したボイラの導入、保育園・福祉施設等への太陽熱温水器の導入、ペレットストーブの導入を行う。また、公共施設や民間施設への太陽光発電設備設置を行い、得られた電力は各施設が活用することを検討している。さらに、公共施設や民間施設への省エネ機器導入や省エネアドバイスによるエネルギー消費量の削減を図る。</p> <p>これらの事業を通して、地域の自然エネルギー・省エネルギー事業者の育成と他業者とのネットワーク化を計るなど、持続性を配慮した事業にモデル性がある。</p>		
②環境保全効果 (二酸化炭素排出削減効果等)	二酸化炭素排出削減効果		備 考
	目 標 値	1003.5	H19年度事業分
	実 績 値	634.9	H19年度整備施設のH20年度稼働実績
	(目標値・実績値単位:t-CO2/年)		
③経済活性化効果	<ul style="list-style-type: none"> ・自然エネルギーによる温熱普及事業 事業開始前と比較し、灯油消費を抑え、ペレットや薪にエネルギー使用を切り替えたことで、二酸化炭素排出量の削減を実現している。目標値に対しては6割程度の達成率であり、灯油・電力の更なる削減が期待される。 ・省エネルギー普及事業 事業開始前と比較し、A重油・灯油・都市ガス消費を抑え、電力使用に切り替え たことで、合計として二酸化炭素排出量を削減している。都市ガスについては、消費量0を実現しているが、目標値に対しては7割程度の達成率であり、目標達成にはA重油、灯油、電力のさらなる削減努力が必要である。 ・自然エネルギーによる発電普及施設 3万kWhの発電量を一般電力代替として利用できており、目標達成率は75%程度であった。今後は二酸化炭素削減目標の達成を目指すとともに、得られたデータ等を有効に用いて普及啓発に最大限活用し、普及の実現に努められたい。 		
	各事業において、設備導入による燃料費削減等の直接効果が得られている。		
	④その他		